

DD30

製品の機能が十分発揮されるように、この取扱説明書の内容にそって正しく取付けてください。
また、取付後は壁に確実に固定されていることを確認してください。
製品についての汚れは中性洗剤を希釈したものを使用してふき取り、最後にからぶきをしてください。

●本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。



安全上のご注意 (必ずお守りください。)






設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく設置してください。





■施工を誤った場合、使用者に生じる危害や損害の程度を、下の表示で説明しています。

- 警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示で区分し、説明しています。

-  この図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
-  この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

取付けに関する警告・注意	
警告	 壁面の固定ねじ取付箇所は、必ず下地を補強してください。落下し、ケガをする恐れがあります。
	 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のガタつき、落下等の原因となります。
注意	 ミラーに無理な力や強い衝撃を与えないで下さい。
	 ALC材やコンクリートブロックなどの中空部には取付けできません。
	 屋外や浴室など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損や落下等の原因となります。

ご使用に関する警告・注意	
警告	 本製品の耐荷重は19.6N(2kgf)です。それ以上の荷重を加えすと破損してケガをするおそれがあります。
	 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
注意	 化粧品が付着しない様にしてください。付着した場合はすぐに、完全に拭き取ってください。プラスチックが劣化して、破損や落下等の原因となります。
	 お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤（5～10%程度）を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

取付方法

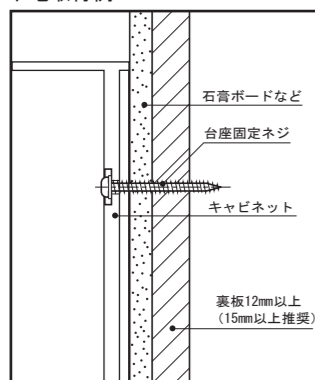
- キャビネットは反転することで吊元が変わります。コーナーに取り付ける場合、右コーナー、左コーナーでの吊元は下の図のようになるようにしてください。寸法はボックスの側面の手前側が壁に接する寸法です。
- ガラス扉を開けた状態で、付属の座金と固定タッピンネジで4ヵ所を止めます。強く締めすぎたり、下穴の位置が不正確だと変形しますのでご注意ください。
- キャップを座金にはめこみます。

注意

- ガラス扉は壁に当る手前で止まりますので、それ以上無理に開かないよう注意してください。
- ガラス扉を強い力で引っ張ったり押し込んだりすると故障の原因となる恐れがありますのでご注意ください。
- 棚板の取り外しはできません。

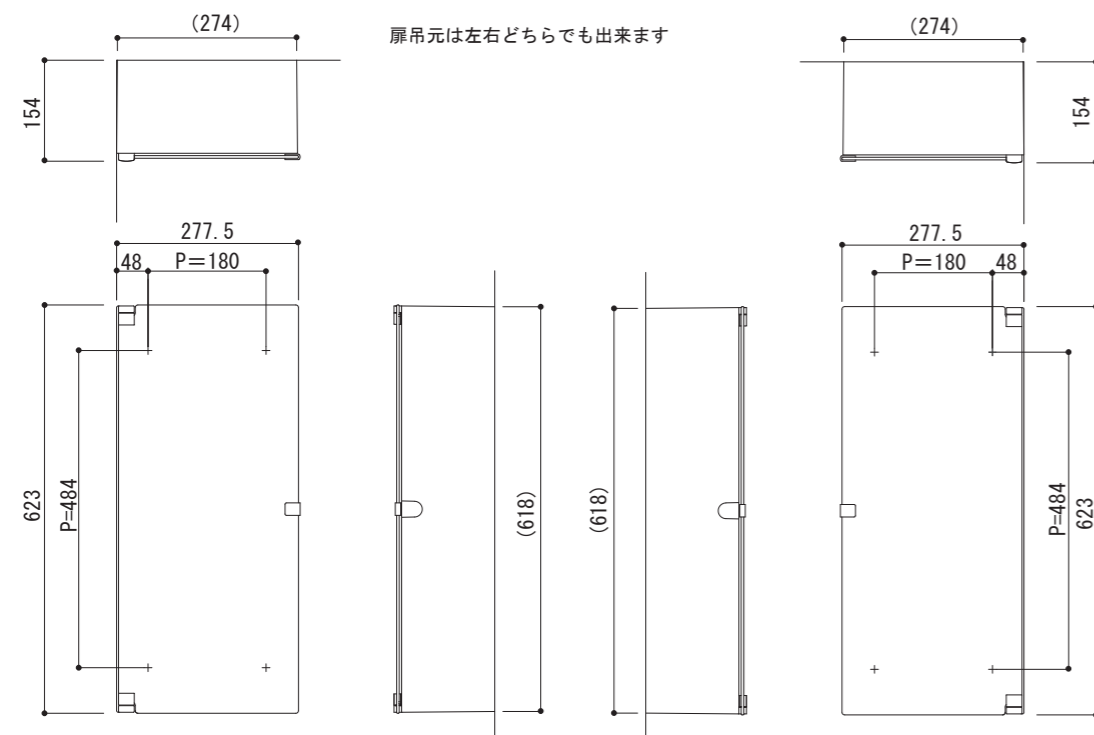
取付前の準備

下地取付例

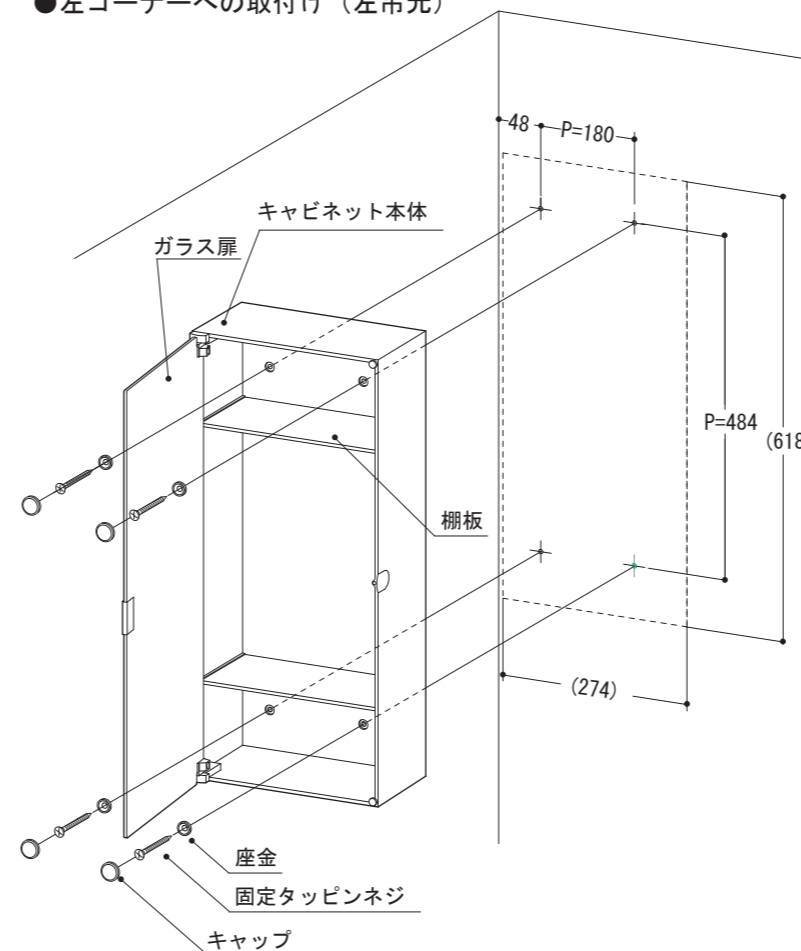


- 取付は必ず平滑な壁面としてください。
(取付が不十分になり、落下してケガや重大事故につながる恐れがあります。) **警告**
- 下地には必ず、指定の厚みの裏板もしくは
 桟木を入れ、補強してください。
(補強が弱いと、落下してケガや重大事故につながる恐れがあります。) **警告**
- 取付は必ず、付属の固定ねじ、ばね座金を使用してください。
(取付が不十分になり、落下してケガや重大事故につながる恐れがあります。) **警告**

製品寸法



●左コーナーへの取付け (左吊元)



●右コーナーへの取付け (右吊元)

